

2026 年度

2026年度阪神高速道路の個別箇所における渋滞対策実施方針等検討業務 設計書

路線名

業務箇所

業務概要

本業務は、阪神高速道路の渋滞発生箇所における渋滞緩和に資する施策検討を行うものである。具体的には、渋滞発生箇所における交通現況について分析した上で、効果的な車線運用方法および走行方法、さらには合流渋滞発生箇所における推奨合流手法について検討する。また、渋滞緩和に資する望ましい利用行動の啓発を目的としたWebページ案を作成するとともに、指向性スピーカーによる効果的な情報提供手法について提案した上で実験計画を策定し、加えて速度回復誘導灯の設置範囲に係る検討を実施する。最後に、上記の検討も踏まえて渋滞対策アクションプログラム案を作成する。

業務期間

契約締結日の翌日から2027年3月22日

積算内訳書

工種	種別	細別	単位	員数	単価	金額	摘要
		2026年度阪神高速道路の個別箇所における渋滞対策実施方針等検討業務	式	1		24,530,000	
		業務価格	式	1		22,300,000	
		直接人件費	式	1		9,460,670	
		打合せ	式	1		700,000	
		渋滞発生箇所における交通現況分析	式	1		2,534,640	
		渋滞緩和に資する効果的な車線運用方法および走行方法に関する検討	式	1		1,518,980	
		合流部における渋滞緩和に資する推奨合流手法に関する検討	式	1		946,550	
		渋滞緩和に資する望ましい利用行動の啓発に係るWebページ案の作成	式	1		1,631,980	
		指向性スピーカーによる渋滞緩和に資する情報提供手法に関する検討	式	1		946,550	
		速度回復誘導灯の設置範囲に係る検討	式	1		566,300	
		渋滞対策アクションプログラム案の作成	式	1		615,670	
		直接経費	式	1		59,602	
		旅費交通費	式	1		59,602	
		諸経費	式	1		12,779,728	
		消費税相当額	式	1		2,230,000	